

## ◎伊勢市の人口動向等について

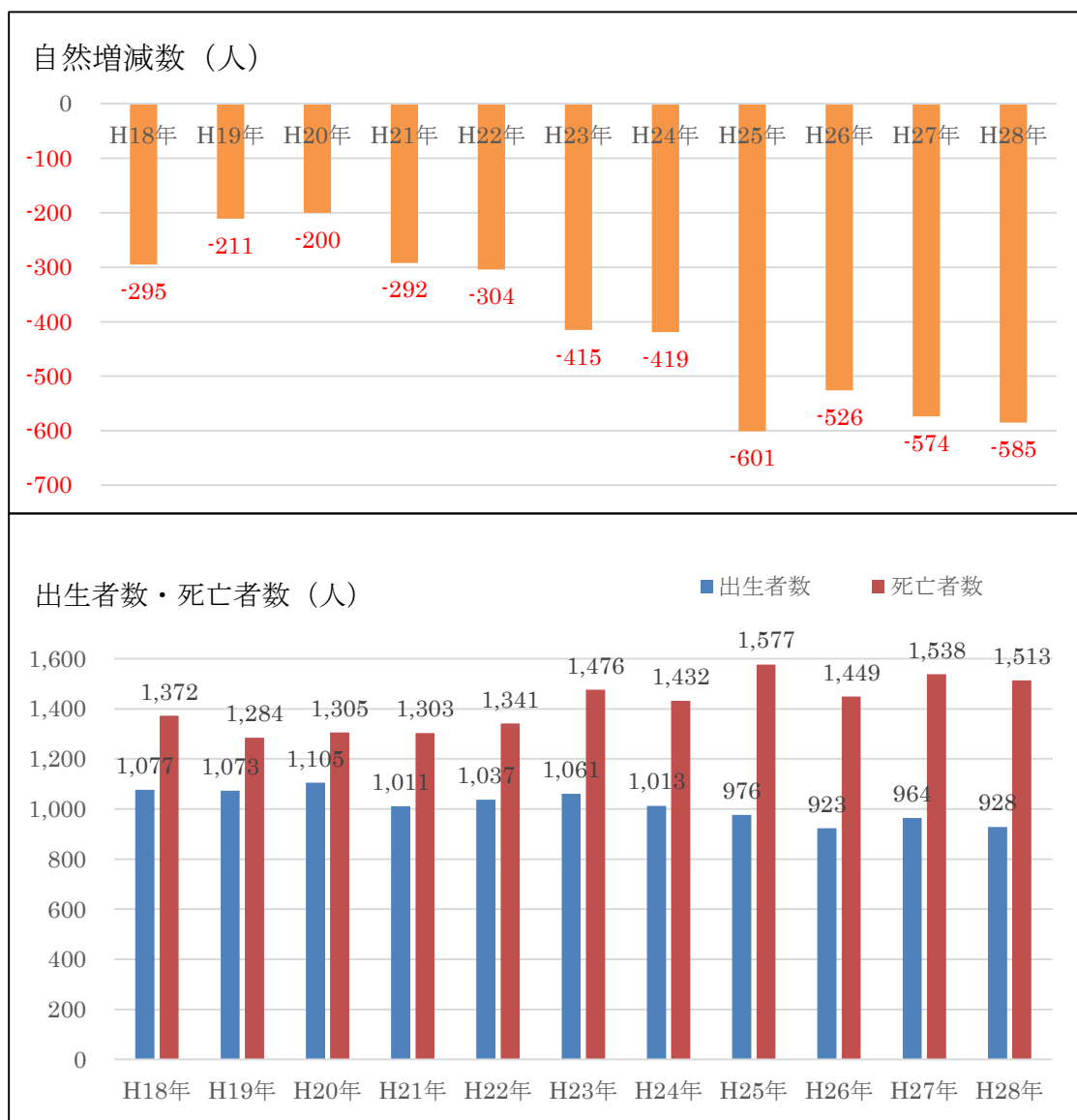
### 1 総人口について

伊勢市の平成28年（H28.10.1現在）の推計人口は126,909人で、前年同日現在の127,817人と比較して908人の減（0.7%減）となりました。

※推計人口：国勢調査人口を基礎として、住民基本台帳における動態結果（出生・死亡・転入・転出）を加減して算出する。

### 2 自然増減の推移

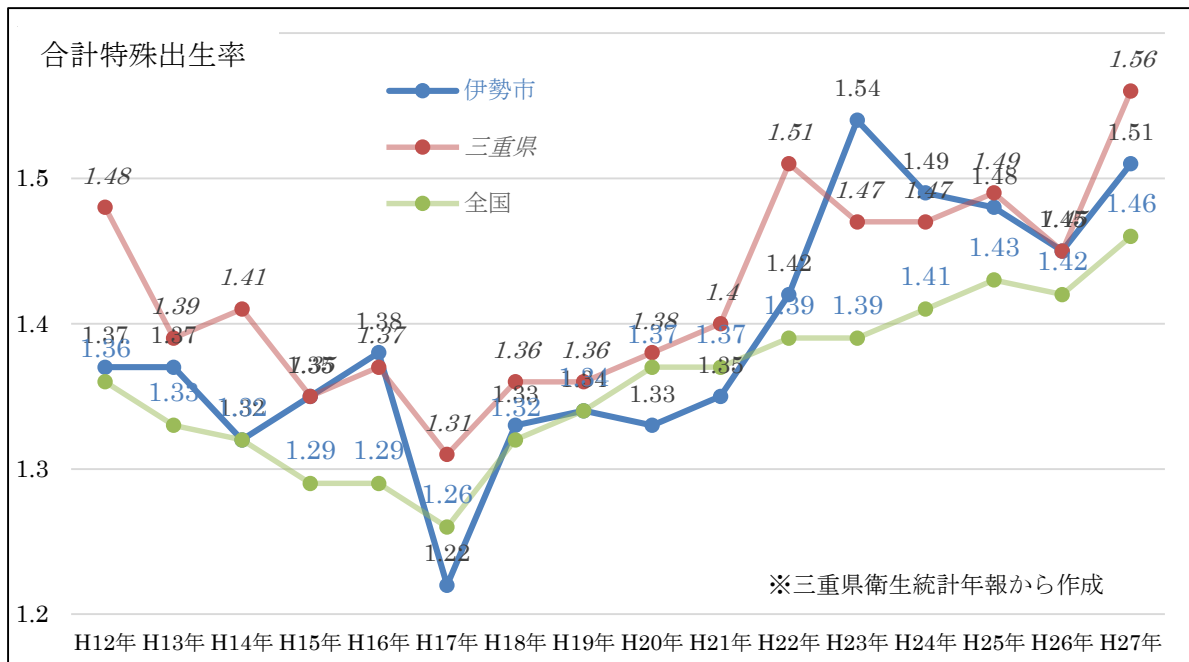
平成28年の出生者数は928人、死亡者数は1,513人で、585人の自然減でした。出生数が減少傾向であることに加え、死亡者数が増加傾向である状態が続いています。



※三重県統計課「月別人口調査」、「三重県勢要覧」、「みえ DATABOX 累年統計表」から作成

### 3 合計特殊出生率の推移（全国・三重県・伊勢市）

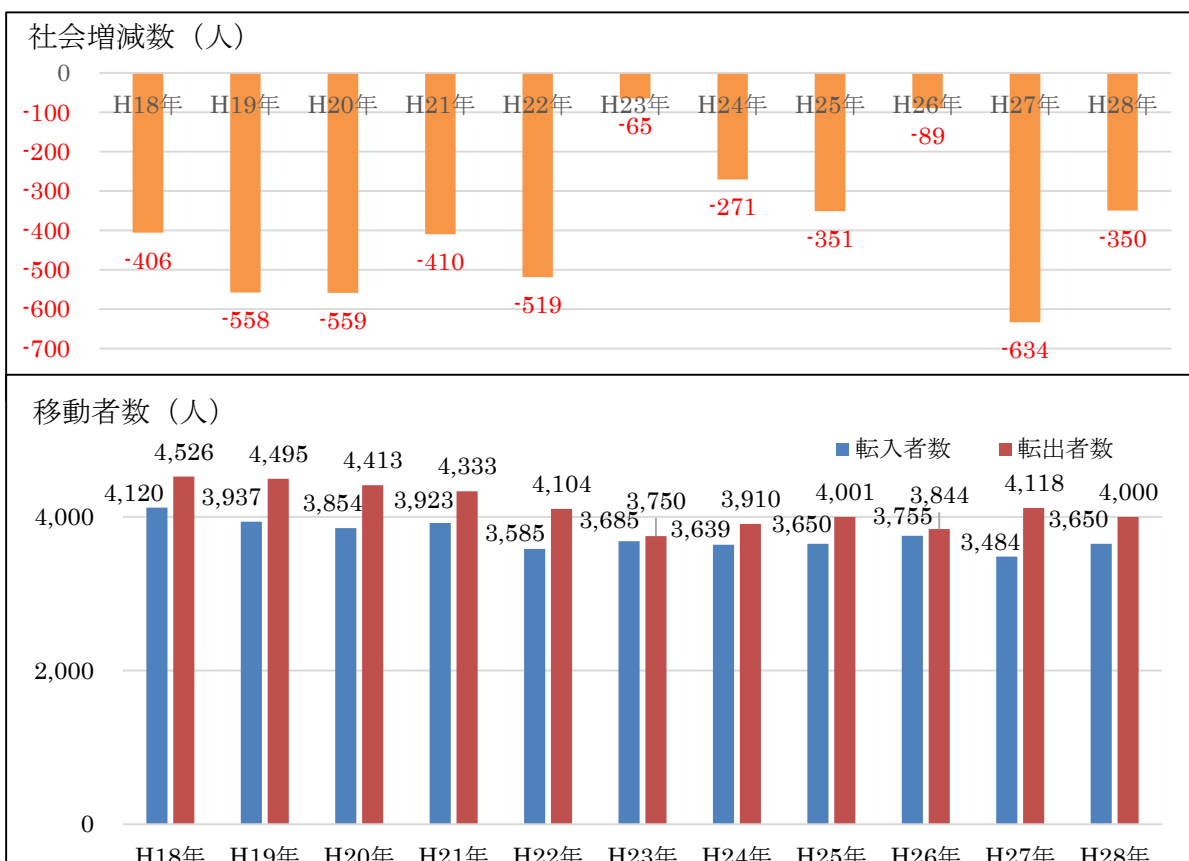
伊勢市の合計特殊出生率は平成 17 年以降、概ね上昇傾向にあり、平成 23 年には最近の最高値 1.54 となったものの、悪化が懸念されましたが平成 27 年は 1.51 へ回復しました。傾向としては、全国と比べると概ね高く、三重県と似た状況が続いています。



### 4 社会動態

#### (1)社会増減の推移

平成 28 年の転入者数は 3,650 人、転出者数は 4,000 人で、350 人の社会減でした。前年より社会増減は改善しましたが、依然として転出超過の状態が続いています。

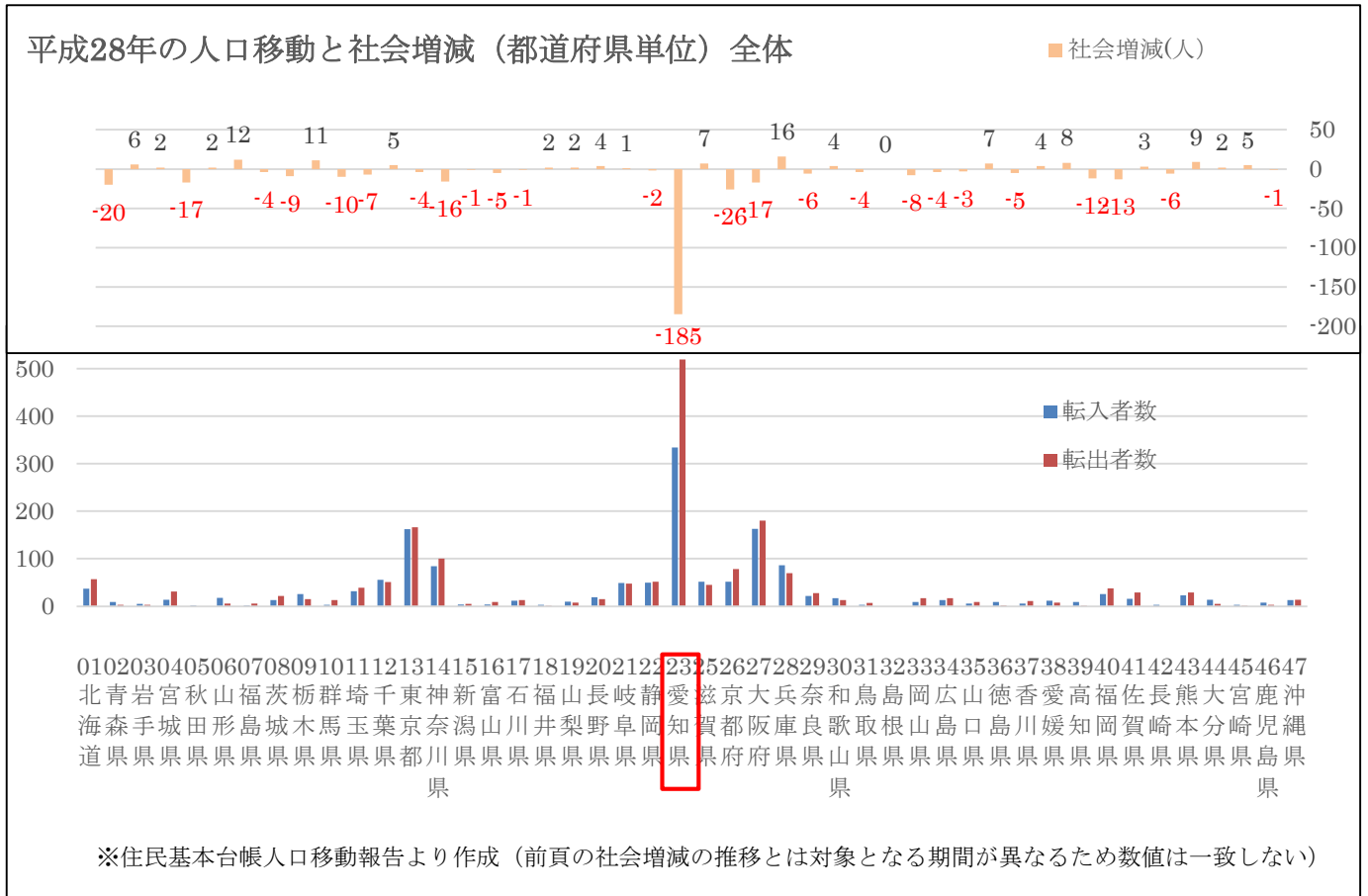


※三重県統計課「月別人口調査」、「三重県勢要覧」、「みえ DATABOX 累年統計表」から作成

## (2)地域別の人口移動の状況

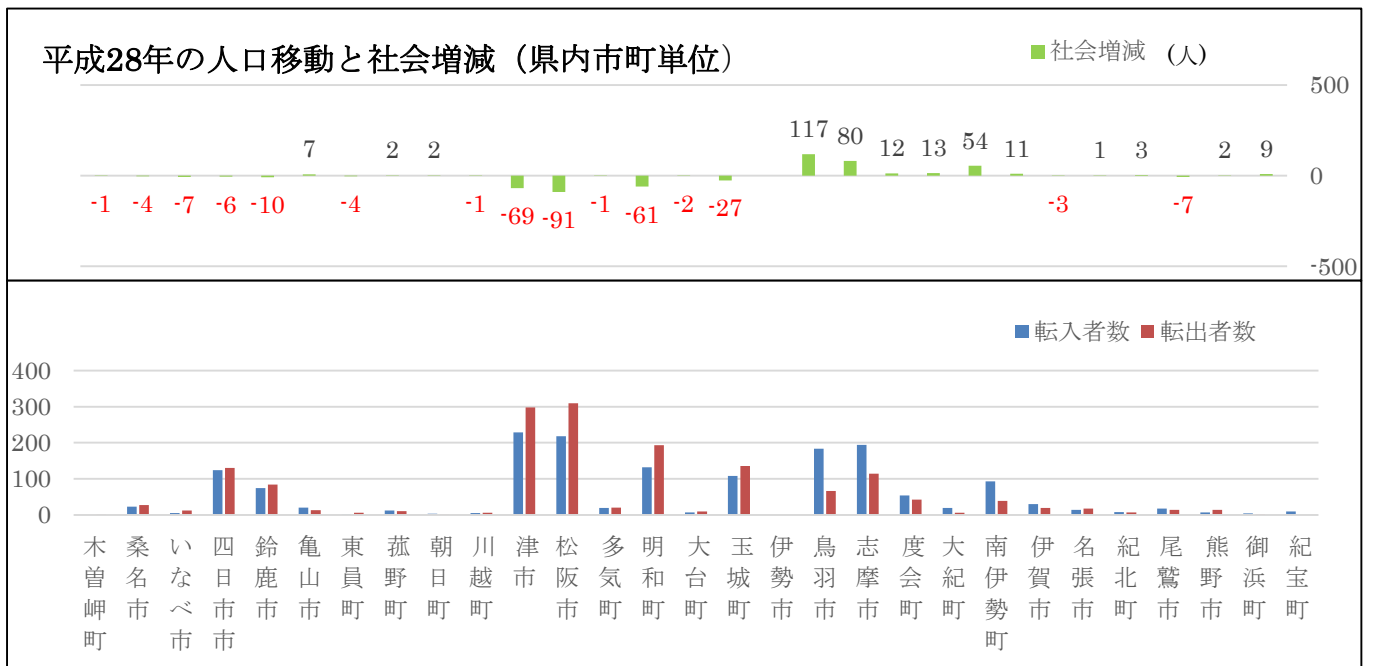
### ア 都道府県単位

伊勢市からは特に愛知県への転出が多い状況です。



### イ 県内市町単位

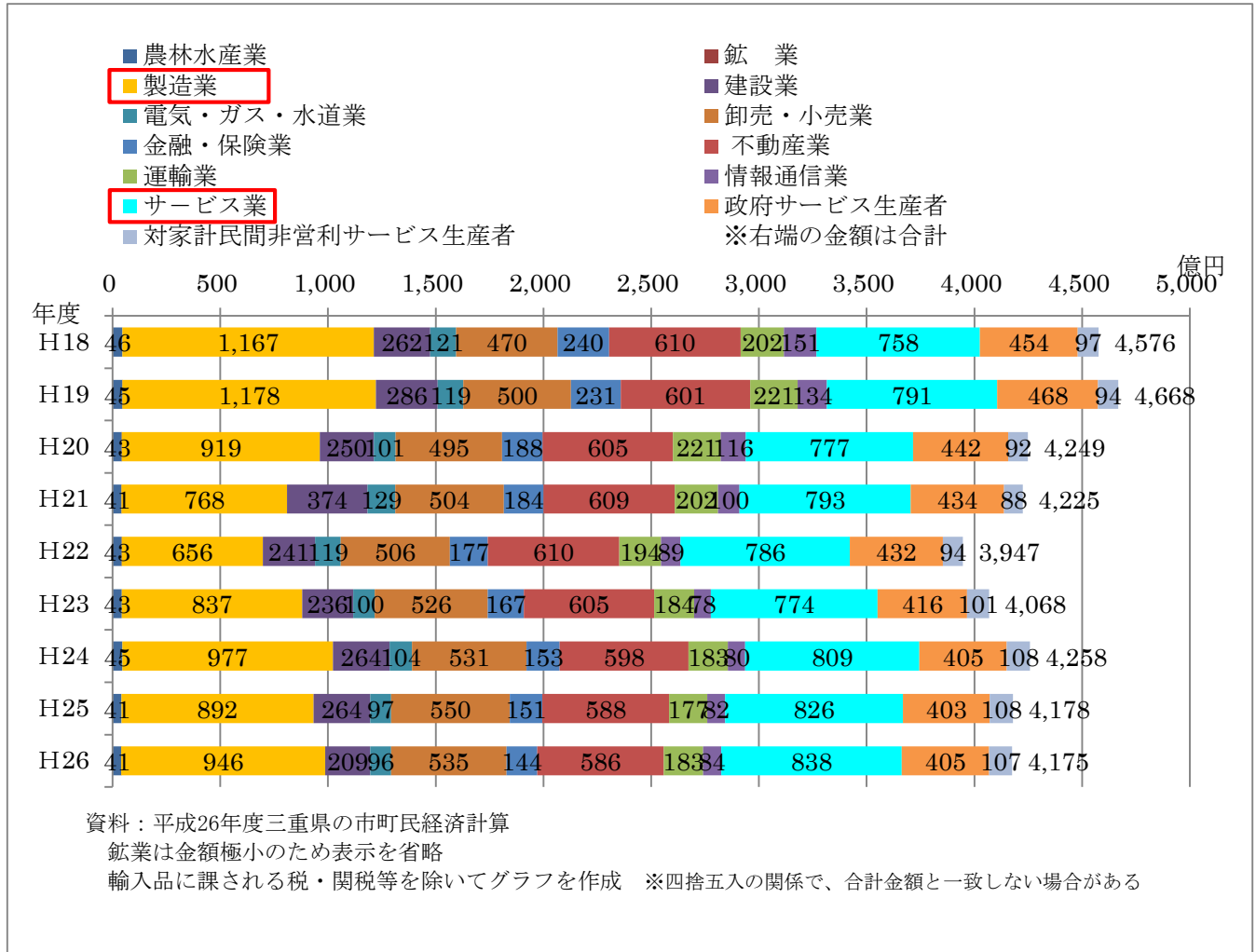
松阪市、津市、明和町への転出超過、鳥羽市、志摩市、南伊勢町からの転入超過が目立っており、全体として近隣及び南部に位置する市町からの人口流入がある一方、北部への人口流出が続いています。



## 5 産業動向

産業別の経済活動規模について、年度別推移からみると製造業やサービス業の生産額が比較的大きい。平成 20 年度のリーマンショックにより縮小した経済規模は平成 22 年度を底に製造業の回復をもとにゆるやかな回復傾向が見られます。

伊勢市の市町民経済計算（産業別の生産額）平成 18～26 年度分



※産出額（出荷額・売上高等）－（原材料・光熱水費等）＝生産額（付加価値額＝新たに生み出された価値）